

Press Release



July 2026

ピルズベリー、米国ビジネス法に関する包括的な日英対訳ハンドブックを刊行

7月1日、ピルズベリー・ウィンスロップ・ショー・ピットマン法律事務所・外国法共同事業は、米国でビジネスを展開するための包括的な日英対訳ビジネス法ガイドブックを刊行したことを発表しました。

『和英対訳 アメリカビジネス法ハンドブッカー入門から実務まで』と題された本書は、事業体の選択、M&A、労働法、国際通商、不動産、知的財産、税務、訴訟・紛争解決など、日本企業が米国で事業を展開する際に直面する主要な法分野を体系的に解説した、他に類を見ない日英対訳書です。

本書は、同法律事務所の第一線で活躍する弁護士らによって執筆され、日本の企業内弁護士、渉外弁護士、LL.M.(法学修士)課程の学生など、日本の法律実務家を主な対象として、実務経験に裏付けられた実践的な指針を提供しています。また、日本の法務担当者・実務家と協働する米国の弁護士にとっても、基本的な法的理解を共有するための有益なリソースとなっています。

本書は、日本と米国の法制度およびビジネス慣行の重要な相違点を明らかにすることで、企業法務の現場で日々直面する課題に取り組む実務家に対し、基礎的な知識と実践的な知見の双方を提供します。米国ビジネス法における16の主要分野を取り上げ、見開きの日英対訳形式で構成することにより、日本の実務家や学生が米国法の専門用語、基本概念、さらにはそれらが企業活動に及ぼす実務上の影響について、より深く理解できるよう工夫されています。

本書は、全国の主要書店、[中央経済社\(出版社\)](#)や [Amazon](#) のウェブサイトにてお求めいただけます。

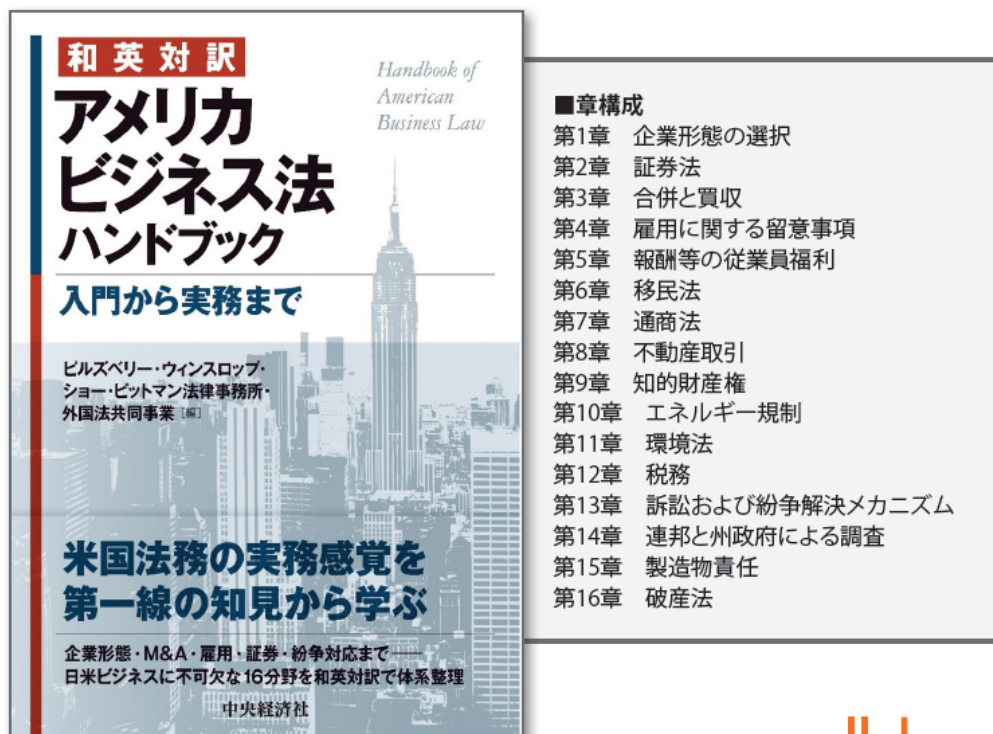
本ご案内の原文(英文)につきましては、[Pillsbury Publishes Comprehensive Bilingual Japanese/English Handbook on Doing Business in the U.S.](#)をご参照ください。

企業法務に携わる人、ロースクールに留学する人に必須の書籍

アメリカビジネス法 ハンドブック

入門から実務まで

米国で事業を展開する日本企業にとって、現地法制度への理解は不可欠です。本書は、ピルズベリー・ウィンスロップ・ショー・ピットマン法律事務所の第一線の実務家が、企業形態の選択、証券法、M&A、雇用、通商、不動産、知的財産、税務、訴訟・紛争対応など、日本企業が直面する主要な法務分野を体系的に解説した実務ハンドブックです。和英対訳形式を採用し、制度理解と英語実務の双方に対応。日米の法制度やビジネス慣行の違いを踏まえながら、実務担当者が必要とする基礎知識と実践的視点を提供します。



ピルズベリー・ウィンスロップ・ショー・ピットマン法律事務所著 A5判|465頁
中央経済社 定価 5,500円+消費税

pillsbury

This publication is issued periodically to keep Pillsbury Winthrop Shaw Pittman LLP clients and other interested parties informed of current legal developments that may affect or otherwise be of interest to them. The comments contained herein do not constitute legal opinion and should not be regarded as a substitute for legal advice.

© 2025 Pillsbury Winthrop Shaw Pittman LLP. All Rights Reserved.